



**SHARK
ZONE**

M52

GAMING LASER MOUSE



マニュアル

目次

1. マウスのプロパティ	3
2. ソフトウェアのプロパティ	3
3. マウスの仕様	3
3.1 基本情報	3
3.2 ボタンのプロパティ	4
3.3 DPI プロパティ	4
3.4 ソフトウェアのプロパティ	4
3.5 ケーブルとコネクタ	4
4. パッケージの内容	5
5. SHARK ZONE M52 の概要	5
6. パソコンへの接続	6
7. ゲーミングソフトウェアのインストール	6
8. ゲーミングソフトウェア	7
8.1 読み込み、リセット、保存	7
8.2 色の設定	8
8.3 マクロマネージャー	9
8.4 DPI 設定	10
8.5 ボタンアサイン	11

お客様へ、

Sharkoon 製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
長期にわたり最大限に製品をご活用頂けるよう、このマニュアルはすべてお読みください。

SHARKOON Technologies
www.sharkoon.com

1. マウスのプロパティ

- 高精度 Avago ADNS - 9800 レーザーセンサーを採用し、優れた操作性を実現
- DPI は100 から 8,200まで切り替える
- 底面に RGB LED を搭載
- ホワイト LED で光る SHARK ZONE ロゴマーク
- 表面にグリップ感が快適で柔らかなラバーコーティングを採用し、最適なグリップを実現
- 8個のプログラム可能なボタンを備え、ユーザのニーズを満たす
- 2つのメインボタンにオムロンスイッチを採用
- 優れたグライディング
- 使いやすいゲーミングソフトウェア
- 4段階調整可能 DPI
- マウスの専用ソフトでボタン機能の割り当てができる
- 128 kB 内蔵メモリ

2. ソフトウェアのプロパティ

- コマンドまたはマクロを 8 個のボタンに自由にプログラミング可能
- 無制限のゲームプロファイルを PC に保存し、1つのゲームプロファイルの内蔵メモリに保存可能
- すべてのボタン、ライト効果、DPI の切り替え、ポーリングレート、マウス感度（軸ごとにも設定可能）、マウスの加速度を自由に設定可能
- マクロマネージャー
- すべての設定をリアルタイムで転送

3. マウスの仕様

3.1. 基本情報

最大 DPI/CPI	8,200
センサー	レーザー
チップ	Avago ADNS-9800
イルミネーション	RGB
最大ポーリングレート	1,000 Hz
リフトオフ・ディスタンス	1-5 mm
フレーム・パー・セコンド	12,000
インチ・パー・セコンド	150
最大加速度	30 g
マウスフィート	2, PTFE



ケーブル抜き重量	97 g
寸法 (L x W x H)	124.5 x 66.5 x 38.7 mm
対応 OS	Windows 7/8/10

3.2 ボタンのプロパティ

ボタン数	8
プログラム可能なボタン	8
左右マウスボタンに高耐久なオムロン製スイッチ搭載	✓
キーの動作寿命	最低 1000 万回のクリック

3.3 DPI プロパティ

DPI 段階*	8,200; 3,200; 1,600; 800*
DPI スイッチ	✓
DPI 表示	LED

*付属のソフトウェアで DPI 段階を個別に設定できる

3.4 ソフトウェアのプロパティ

ゲーミングソフトウェア	✓
ゲームプロファイル保存用の内蔵メモリ	✓
内蔵メモリの容量	128 kB
プロファイル保存数	無制限**

**無制限のゲームプロファイルを PC に保存し、マウスの内蔵メモリに適宜読み込むことができます

3.5 ケーブルとコネクタ

コネクタ	USB
金メッキ USB プラグ	✓
繊維編組ケーブル	✓
ケーブル長さ	180 cm



4. パッケージの内容

- SHARK ZONE M52
- ソフトウェアとマニュアルの CD
- スペアのマウスフィート
- キャリーバッグ

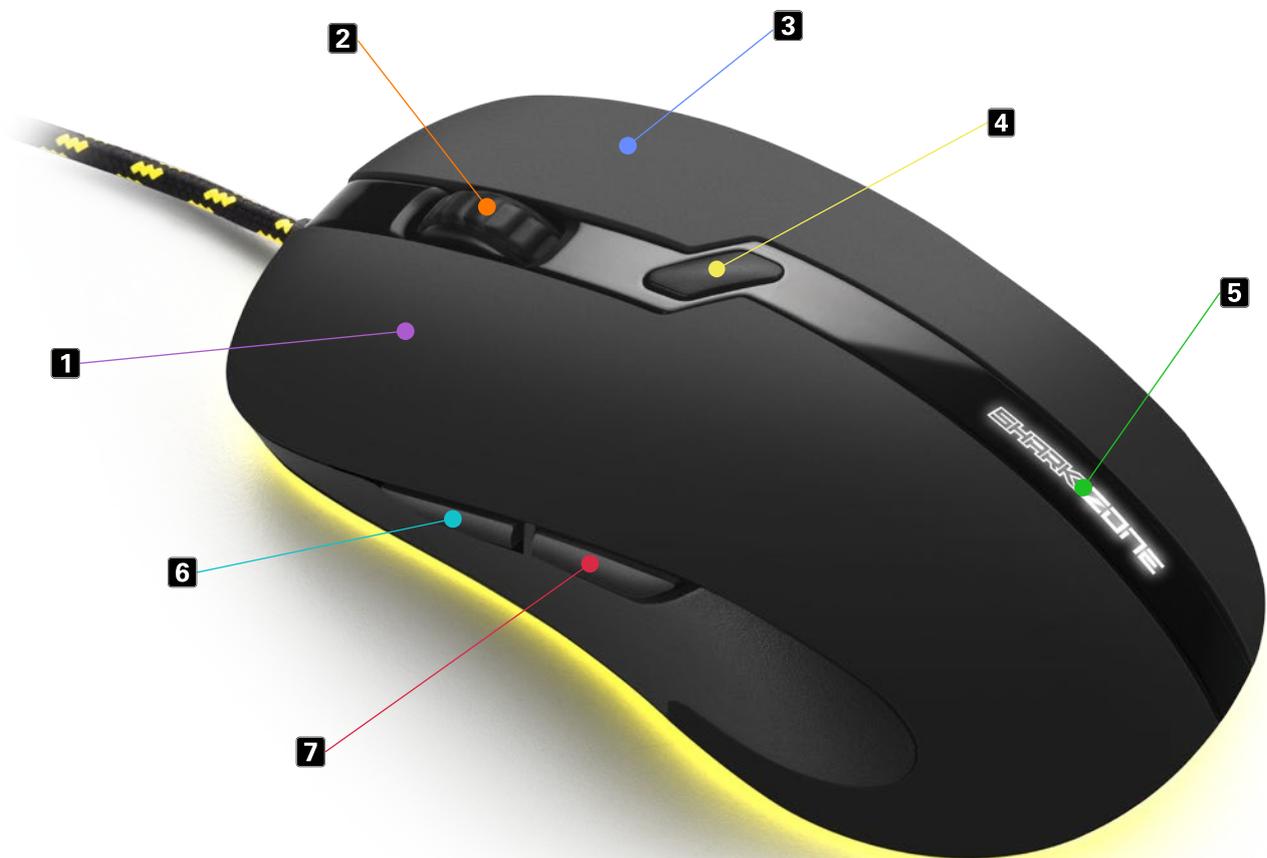
備考:

万一部品が不足、欠損していた場合は、下記のカスタマーサービスへ、ご連絡ください。

support@sharkoon.com (ヨーロッパ)

support@sharkoon.com.tw (インターナショナル)

5. SHARK ZONE M52 の概要



1 左マウスボタン

2 スクロールホイール

3 右マウスボタン

4 DPI スイッチ

5 DPI 表示

6 親指ボタン 1

7 親指ボタン 2

備考:

ボタンの設定は工場出荷値となっており、ゲーミングソフトウェアでカスタマイズする可能です。



6. パソコンへの接続

1. お使いのパソコンの USB ポートに SHARK ZONE M52 の USB プラグを接続します。
2. OS が自動的に SHARK ZONE M52 マウスを認識し、必要なドライバをすべてインストールします。

備考:

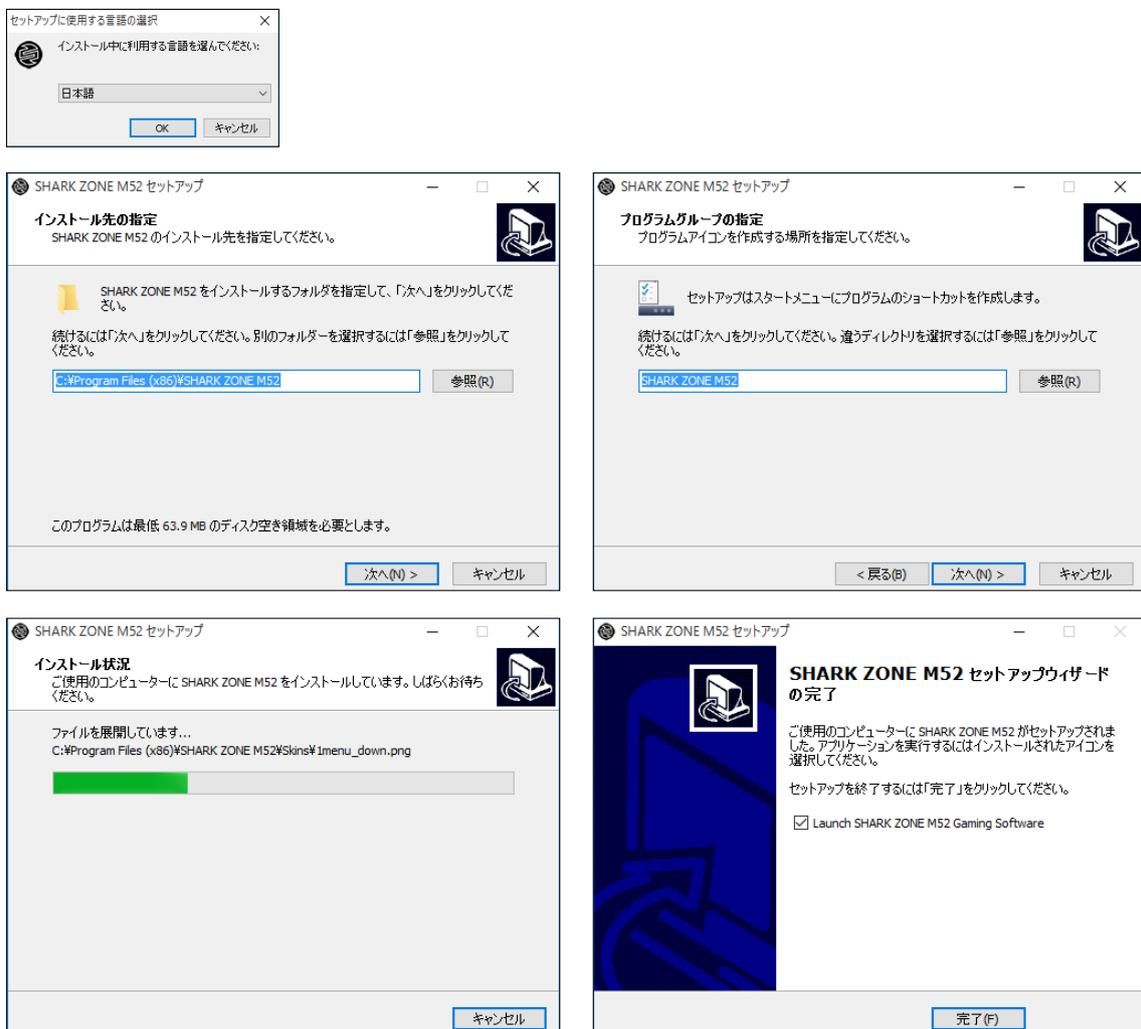
SHARK ZONE M52 マウスが認識されない場合、別の USB ポートに接続してみてください。

7. ゲーミングソフトウェアのインストール

付属のゲーミングソフトウェアをインストールする前に、お使いの PC に他のマウスソフトウェアがインストールされていないことをご確認ください。インストールされている場合、続行する前に既存ソフトウェアをアンインストールしてください。

1. CD を CD/DVD/BD ドライブに挿入してください。
2. ドライブを開きます (例えば D:\)。
3. “Gaming Software” のフォルダを開きます。
4. “SHARK ZONE M52 Configuration Setup.exe” のセットアップファイルを実行し、画面の指示に従います。

なお、最新のソフトウェアバージョンは、当社 Web サイト www.sharkoon.com からダウンロードできます。



5. “完了” をクリックしてインストールを終了します。

インストール完了後、パソコンを再起動してください。タスクバーに SHARK ZONE M52 アイコンが表示されます。ゲーミングソフトウェアは、お使いの PC に正常にインストールされています。



8. ゲーミングソフトウェア



A 読み込み、リセット、保存

C マクロマネージャー

E ボタンアサイン

B 色の設定

D DPI 設定

備考:

すべてのゲーミングソフトウェアの設定をリアルタイムで SHARK ZONE M52 に転送します。

8.1 読み込み、リセット、保存 **A**

「読み込み」ボタン、「リセット」ボタン、「保存」ボタンを使用して、別のゲーミングソフトウェアメニューからゲームプロファイルを管理できます。

「読み込み」ボタンで、前回保存したゲームプロファイルを開きます。ゲームプロファイルには、ゲーミングソフトウェアで変更したすべての設定や最大で5つの異なる構成に保存されたキー設定が含まれています。

「リセット」ボタンで、ゲーミングソフトウェア内の現在の設定をすべて工場出荷値に戻します。保存されているゲームプロファイルへの影響はありません。

「保存」ボタンで、ゲームプロファイル内で変更した M52 の設定を後で使用するために保存できます。無制限のゲームプロファイルを PC に保存できます。これを行うには、ゲームプロファイルの保存先となる PC のフォルダを選択して、名前を付けます。また、最新のゲームプロファイルは SHARK ZONE M52 の内蔵メモリに保存されます。



8.2 色の設定 B

「色の設定」メニュー内の「イルミネーション オン」または「イルミネーション オフ」を使用して、マウス背面のイルミネーションのオン/オフを切り替えられます。



「ライト効果」フィールドを使用して、100%、50%、25%の3段階で明るさを調整します。

「脈動」フィールドをオフにすると、イルミネーションが常時点灯状態になります。オンにすると脈動します。スライダーを使用して、イルミネーションの脈動間隔を9段階で調整します。

また、このメニューで、32色の選択肢から好きな色を選んでライトの色を変更できます。



8.3 マクロマネージャー **C**

マクロマネージャーを使用して、最大で 15 個のマクロを記録・修正・削除できます。それぞれのマクロに、遅延を含む 160 のボタンコマンドが用意されています。「新規作成」ボタンをクリックすると、「新規マクロ」というデフォルトの名前で新規マクロが作成され、隣接するドロップダウンリストに対応する連番が表示されます。「名前の変更」ボタンをクリックして、現在選択されているマクロの名前を変更します。「削除」ボタンでマクロを恒久的に削除します。



「間隔を記録」チェックボックスにチェックを入れると、マクロの記録中に、その特定のマクロに入力間隔が適用されます。「すべての遅延時間を設定」フィールドを有効にすると、10 ミリ秒以上の間隔でそれぞれの遅延を設定できます。「遅延を記録しない」をクリックすると、遅延は発生しません。

このフィールドでも、繰り返し数を調整できます。これを行うには、「繰り返し数」チェックボックスにチェックを入れて、目的の繰り返し数を入力します。最大で 255 まで設定できます。

例: 繰り返し数が 3 のキーシケンス「F6、F2、478」を含むマクロの場合、出力結果は、F6 F2 478 F6 F2 478 F6 F2 478 になります。

「上に移動」ボタンと「下に移動」ボタンを使用して、マクロ内で選択されている前回記録したキーコマンドを上下に移動できます。「削除」ボタンで、前回記録したキーコマンドを 1 つ削除します。また、「他のオプション」配下のメニューで、マクロ内のその他のキーシーケンスを追加・コピー・クローン・削除できます。この機能は、マクロ内で目的のキーコマンドを右クリックすることでもアクセスできます。

「記録開始」ボタンをクリックしてマクロを記録します。続いて、それぞれのキーコマンドが記録されます。キーを押して離す動作は、2 回のコマンドとなります。キーを押す動作の場合、入力前に下向き矢印が表示され、キーを離す動作の場合、上向き矢印が表示されます。「記録停止」をクリックすると、記録が終了します。

備考:

マクロの記録中にゲーミングソフトウェアを終了しても、マクロはバックグラウンドで引き続き記録されるため、他のプログラムやウィンドウで実行されるキーストロークにキーボードが反応しなくなります。

「ボタンアサイン」メニューで、各マクロをマウスボタンに割り当てます（「8.5 ボタンアサイン」参照）。



8.4 DPI 設定 **D**

このメニューで、DPI 段階、感度、マウス加速度、ポーリングレートを設定します。



4 つのステップが DPI 段階として事前設定されています。それぞれのボタンをクリックするか、マウスの DPI スイッチをかざして直接クリックすると有効になります。この 4 つの DPI 段階のいずれを選択すると、実際の DPI 値の大きさに関係なく、マウス上部の SHARK ZONE ロゴのイルミネーションがより明るく輝きます。



スライダーを使用して、4 つの DPI ステップを 100 から 8,200 DPI までの段階で調整して保存します。これを行うには、レベル

を選択し、スライダーを使用して感度を目的の値に調整します。ゲーミングソフトウェアと DPI スイッチが調整したレベルに呼応します。

「軸感度を有効にする」オプションを有効にして、マウスの縦軸と横軸の感度をそれぞれのレベルに調整します。このオプションを有効にすると、感度バーの下に 2 つめのスライダーが表示されます。上のスライダーで横軸の感度を調整し、下のスライダーで縦軸の感度を調整します。設定した値は、DPI 段階のフィールド内に上下に並べて表示されます。上の番号は横軸の DPI 値を示し、下の番号は縦軸の DPI 値を示します。「軸感度を有効にする」オプションを有効にしていない場合は、横軸と縦軸の DPI 値は同じ値になります。



「加速を有効にする」選択フィールドで、マウスの加速を有効または無効にします。マウスの加速を有効にすると、マウスの移動速度に応じて、画面上のマウスのポインターの移動距離が大きくなります。



ポーリングレート

125 Hz 250 Hz 500 Hz 1000 Hz

ポーリングレートは、PC とマウス間のクエリレートです。ヘルツ (Hz) の値が高くなるにつれて、2つのクエリ間の間隔が短くなります。ポーリングレートは、4 段階のレベルで設定できます:

- 125 Hz, 8 ms
- 250 Hz, 4 ms
- 500 Hz, 2 ms
- 1,000 Hz, 1 ms

8.5 ボタンアサイン E

「ボタンアサイン」メニューで、8 個すべての SHARK ZONE M52 マウスボタンを最大で 5 つの異なる構成にプログラムし、1 つのゲームプロファイルにまとめて保存できます。



最初に編集したい構成を選択します。構成ごとに異なる機能を各キーに割り当てることができます。利用可能な機能として、クリック、メニュー、中ボタン、ダブルクリック、前進、後退、マクロ、拡張コマンド、基本的なコマンド、その他のコマンド、マルチメディアコマンド、キーの無効化などがあります。少なくとも 1 つのボタンに「クリック」機能を設定する必要があります。

「拡張コマンド」サブメニューで、1 回のクリックで DPI 値を上下させるコマンドをキーに割り当てられます。4 つの事前設定されている DPI 段階を使用します (「8.4 DPI 設定」参照)。また、別の DPI 段階を設定できます。「設定 +」から「設定 -」までの機能を使用して、5 つの可能な構成を前後に切り替えられます。キーボードのキーや「X-Shot」機能をマウスに割り当てすることもできます (Fn キー、Print Screen キー、Windows キーを除く)。「X-Shot」機能を使用して、割り当てたキーを 1 回クリックすると、最大で 255 回の左クリックをエミュレートします。X-Shot 間の遅延も、最大で 255 ミリ秒の間隔で設定できます。

「基本的なコマンド」キーと「その他のコマンド」で、「切り取り」や「コピー」などの Windows 機能をキーに割り当てられます。また、「マルチメディアコマンド」で、マルチメディアプログラム制御機能を割り当てられます。



免責事項:

データ損失、特に不適当なお取扱いによる損害に対し、SHARKOON はいかなる責任も負わないものとします。すべての製品名及び説明は各社の会社の商標また/あるいは登録商標であり、保護の対象とされています。

SHARKOON 継続的な改善を行うため、製品の仕様およびデザインは予告無く変更する場合があります。製品仕様は国によって異なることがあります。同梱のソフトウェアの法的権利はそれぞれの所有者に属します。ソフトウェアの使用を始める前に、製造元のライセンス条項をよくお読みください。コピーあるいはその他の技法による翻訳、増版、複製(引用を含む)に関する権利は当社が保有しています。すべてのコンテンツを無断使用・複製することを禁止いたします。利用者が本規約に違反したことにより当社に損害を与えた場合、当社は当該利用者に対して損害の賠償を請求できるものとします。特許・実用新案の譲渡について、全ての権利は当社が保有しています。交付及び技術的方法は、予告無く変更することがあります。

古くなった製品の処分:



お持ちの製品は高品質原料とコンポーネントで設計、製造されており、リサイクルおよび再使用することができます。

この車輪付きゴミ箱に×が付いた記号が製品に記載されている場合、当該製品が欧州指令 2002/96/EC の対象であることを示しています。各地域における電気製品および電子製品の個別収集制度について確認しておいてください。古くなった製品は、各地域の規制に従って処分し、一般家庭ごみとして処分しないでください。古くなった製品を正しく処分することで、環境や人体への悪影響を防ぐことができます。

SHARKOON Technologies GmbH

Siemensstraße 38
35440 Linden
Germany

© SHARKOON Technologies 2016

info@sharkoon.com
www.sharkoon.com

